

自民党 衆議院議員
前外務副大臣

活動報告書

誠心誠意、政策で。

木原誠二

せいじ便り 81号

宏池会 60周年

創立60周年を迎えた「宏池会」

今号では、私が所属する政策集団「宏池会」について、少し書かせていただきます。

私は、当選以来、政策集団として自民党内で最も歴史のある「宏池会」に所属してきました。昨年一時的に籍を外しましたが、本年1月に復帰し、現在は、宏池会の中の若手衆議院議員13人のグループである「水曜会」の会長としても、活動をさせていただいています。

宏池会は、創設者である池田勇人元総理が1957年に設立し、以来、大平正芳元総理、鈴木善幸元総理、宮沢喜二元総理と、実に4人の総理を輩出してまいりました。そして、現在は、岸田文雄外務大臣が会長として、宏池会を引っ張っています。

その宏池会が、本年創立60周年を迎えました。この節目の年に、あらためて、これからの宏池会の役割を、私自身の想いに重ねながら、お伝えしたいと思います。

宏池会の精神 〜歴史への反省、 権力への謙虚な姿勢

宏池会の歴史の根底には、その設立趣意書にもあるとおり、「自得するところあつても動ぜず、綽たる余裕ある」信念があります。岸田文雄会長の言葉を借りて、もう少し分かりやすく言えば、「我が国は、戦前の一時、抑圧された重苦しい空気が、ある種の全体主義・権威主義に支配され、不幸な歴史を経験しました。その反省の上になつて、宏池会は、多様に富み、柔軟で、自由闊達にものを言える、まさに『リベラル』な社会作りを目指す政策集団として、スタートした」わけです。

そして、宏池会は、権力が持つ怖さ、魔力を肝に銘じながら、一貫して、単に「権力」の奪取を求めるのではなく、「我が国にとって何が今大切なか」、「全体最適は何か」、徹底した現実主義と政策をもつて歩んできました。

宏池会の強さ 〜政策本位

その歴史の中で、宏池会は、池田勇人元総理が提唱された「所得倍増論」、大平正芳元首相の「環太平洋構想」、「田園都市構想」など、多くの骨太な政策を提言・実行し、一貫して、政策面から日本をリードしてきました。そうした骨太な政策の精神は現在の日本においても形を変え、姿を変

え生き続けています。ある意味、「アベノミクス」は「所得倍増論」の現在版と言えますし、「環太平洋構想」の精神はTPPの推進につながっていますし、「田園都市構想」は「地方創生」そのものでもあります。

そして、安部政権においても、多くの宏池会メンバーが、閣僚として、あるいは政策リーダーとして政権を司りで支えています。安部政権が成立して5年、総理の強いリーダーシップの下で、着実に結果を出しながら前進し、「アベノミクス」は、特に雇用面、企業収益面で、大きな成果を上げています。また、「地球儀を俯瞰する外交」は、日米同盟の深化や、アジアの多くの国々との信頼醸成を実現してきました。引き続き、宏池会としても、安倍政権を人材、政策の両面にわたって支え、安部政権の政策に幅と彩（いろどり）を与えていければと思います。

今後の宏池会の役割

では、具体的には、今後、どのような「彩」を宏池会は提供していくのか。そのヒントは、温故知新、以下のような宏池会の原点に改めて立ち返ることにあります。

①「所得倍増論」の根底には、国民一人一人の暮らしを豊かにするとの強い想

いがありました。今後置き換えれば、↓所得水準が下方にシフトし続ける20代、30代、40代の若年層の所得環境を改善し、格差是正、子ども

②「田園都市構想」の背景には、我々を育くむ地方・故郷への深い愛情がありました。今後置き換えれば、

↓地方、地域経済の特色ある活性化に全力で取り組むこと。

③「環太平洋連帯構想」には、自由かつ公正で開かれた国際社会を多くの心ある国々との連帯によって守り抜く決意がありました。

↓あらためて、TPPをはじめとした環太平洋での連携に全力を挙げるとともに、中国、韓国との信頼回復にも是々非々で取り組むこと。

④「自由で開闊な社会」、「多様性と包容性ある社会」の追求。その背景には、戦前、我が国が、息苦しい、抑圧された社会的空気の中で戦争に突入していったことへの反省がありました。今後置き換えれば、

↓女性活躍・登用の一層の推進、徹底したバリアフリー社会の構築、情報公開の徹底などに全力であたること。

⑤「平和を創る外交」への探求心。その背景には、平和への強い願いがありました。今後置き換えれば、



↓昨年、岸田外務大臣がオバマ大統領の広島訪問や安倍総理のパールハーバー訪問を主導したように、引き続き、憲法の平和主義を大切に実践していくこと。

60周年のスケジュール

既に本年4月、宏池会60周年記念パーティーを終え、今後は、7月に60周年記念シンポジウムを憲政記念館で、9月、11月と山梨、沖縄でそれぞれ研修会を行い、宏池会の政策を磨き上げていきます。



PROFILE

前外務副大臣、前外務大臣政務官。財政・金融全般、外交政策、社会保障・行革、都市農業など幅広く活動を展開。1970年6月東京生まれ。私立武蔵高校、東京大学法学部、ロンドン大学LSE修士卒業。平成5年大蔵省入省。平成17年9月衆議院初当選。著書に「英国大蔵省から見た日本」(文春新書)



地元事務所

〒189-0013 東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階
TEL 042-392-4105 FAX 042-392-4106

国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館915号室
TEL 03-3508-7169 FAX 03-3508-3719

Facebook <https://www.facebook.com/seiji.kihara>

twitter ID http://twitter.com/kihara_seiji

<http://www.kiharaseiji.com>

発行：木原誠二後援会 東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階